

PRESS RELEASE (2026/01/13)

九州大学×福岡県聴覚障害者協会青年部 コンサート&公開講座
「音ガクってなんだろう?～みんなおんがくがわからんけん～」を開催します

九州大学大学院芸術工学府では、さまざまなコースの学生が課題解決にむけて集まる科目「スタジオプロジェクト」を開講しています。

2025 年度開講のスタジオプロジェクト科目の一つ「ホールマネジメントエンジニアリングプロジェクト」の後期では、音響工学や音楽、メディアデザイン等を専門とする大学院生が中心となり、さまざまなきこえかたの人たちが音楽の感覚をどのように共有することができるかをテーマとしました。河合拓始（作曲家、ピアニスト）、鈴木玲雄（福岡ろう劇団博多）、Sasa-Marie（サイン・ポエット）をゲスト講師に迎え、福岡県聴覚障害者協会青年部のメンバー、福岡ろう劇団博多のメンバーも交えながら、小さな作品を創作しています。

今回、この授業の集大成として、コンサート&公開講座を開催します。学生の発案で考えたタイトルは「音ガクってなんだろう?～みんなおんがくがわからんけん～」です。授業のプロセスで制作されたパフォーマンスを披露するとともに、そのプロセスで何を考え、聴覚障害と音楽の関係を考えるうえで必要なことは何か、ディスカッションを行います。音をめぐる新しい表現のあり方を、ともに考えてみませんか。

【開催概要】

日 時：2026 年 1 月 22 日(木)
18：30 開場 19：00 開演 20：30 終演予定
会 場：九州大学大橋キャンパス多次元デザイン実験棟
(福岡県福岡市南区塩原 4-9-1)
出 演：河合拓始（作曲家、ピアニスト）
鈴木玲雄（福岡ろう劇団博多）
Sasa-Marie（サイン・ポエット）
「スタジオプロジェクト IV-B（ホールマネジメント
エンジニアリングプロジェクト 4）」受講生 ほか
参加費：無料／定員 80 名程度



昨年の様子(写真:富永亜紀子)

【アクセシビリティ】

- ・ステージおよび会場内に手話通訳者を手配します。
- ・ステージでは音声を文字化するアプリ「UD トーク」を活用したリアルタイム字幕を提供します。

主催：九州大学大学院芸術工学府「スタジオプロジェクト IV-B（ホールマネジメントエンジニアリングプロジェクト 4）」（指導教員：尾本章、長津結一郎、Sasa-Marie）

共催：社会福祉法人福岡県聴覚障害者協会青年部
九州大学大学院芸術工学研究院附属社会包摂デザイン・イニシアティブ

後援：福岡市、社会福祉法人福岡県聴覚障害者協会

協力：福岡ろう劇団博多

助成：一般財団法人曾田豊二記念財団、科学研究費補助金 JP24K03222、JP23K17491

〔会場〕九州大学大橋キャンパス

多次元デザイン実験棟

九州大学 ×
福岡県聴覚障害者協会青年部
コンサート & 公開講座

音がくって なんだろう？

みんなおんがくが
わからんけん

河合 拓始
作曲家、ピアニスト

Sasa-Marie
サイン・ポエット／
ムジカ・アーティスト

鈴木 玲雄
福岡ろう劇団博多

九州大学大学院芸術工学府
「スタジオプロジェクト」
IV-B(HME4)「受講生

九州大学



大学院芸術工学研究院
大学院芸術工学府
芸術工学部

手話通訳あり／UDトークあり

2026

1/22 木

夜7:00開演 夜6:30開場
夜8:30終演予定

参加費無料／全席自由席（定員80名）

九州大学 × 福岡県聴覚障害者協会青年部
コンサート & 公開講座夜7:00開演 夜6:30開場
夜8:30終演予定
参加費無料／全席自由席(定員80名)

九州大学大学院芸術工学府では、さまざまなコースの学生が課題解決にむけて集まる科目「スタジオプロジェクト」を開講しています。2025年度開講のスタジオプロジェクト科目の一つ「ホールマネジメントエンジニアリングプロジェクト」の後期では、音響工学や音楽、メディアデザイン等を専門とする大学院生が中心となり、さまざまなきこえかたの人たちが音楽の感覚をどのように共有することができるかをテーマとしました。河合拓始(作曲家、ピアニスト)、鈴木玲雄(福岡ろう劇団博多)、Sasa-Marie(サイン・ポエット)をゲスト講師に迎え、福岡県聴覚障害者協会青年部のメンバー、福岡ろう劇団博多のメンバーも交えながら、小さな作品を創作しています。

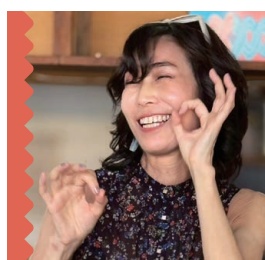
今回、この授業の集大成として、コンサート&公開講座を開催します。学生の発案で考えたタイトルは「音ガクってなんだろう? ~みんなおんがくがわからんけん~」です。授業のプロセスで制作されたパフォーマンスを披露するとともに、そのプロセスで何を考え、聴覚障害と音楽の関係を考えるうえで必要なことは何か、ディスカッションを行います。音をめぐる新しい表現のあり方を、ともに考えてみませんか。



かわい・たくじ
作曲家、ピアニスト
河合拓始

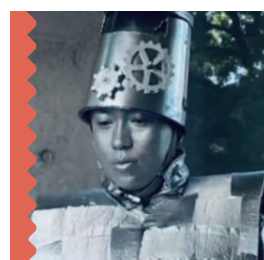
1991年東京藝術大学大学院修士課程修了。東京で長く活動後、2012年から福岡県糸島市在住。現代音楽と即興音楽のフィールドを中心に、演奏・作曲・企画、ことば表現やパフォーマンスなど活動は多岐に渡る。関東・関西・九州・欧米で演奏。CDに「一柳慧ピアノ音楽」など。

<http://www.sepia.dti.ne.jp/kawai/>



ささ・まりー
サイン・ポエット/
ムジカ・アーティスト
Sasa-Marie
Photo: RIMI

Sign Poet(手話の「てことば」で詩を紡ぐ人)、Signed Musician(手話をベースにサイレントなおんがくを奏でる人)てことば、からだ、こえ、おんがくなど五感で感じる立体的な詩の空間を構築するライブを展開。音楽のアクセシビリティをテーマに、九州大学大学院芸術工学府博士後期課程在学中。



すずき・れお
福岡ろう劇団博多
鈴木玲雄

1986年滋賀県生まれ。2歳半で混合性難聴となる。高校で演劇に魅了され俳優活動を始め、将来を見据えて手話言語を習得。演劇と手話を極めたいと2004年に福岡ろう劇団博多へ入団し、2014年より代表。現在は拓かれた演劇を目指し活動している。

「スタジオプロジェクトIV-B
(ホールマネジメントエンジニアリングプロジェクト4)」受講生
今里歩夢、勝瀬ほのか、田中琴子、田丸結子、富田典克、曲田葵、
松浦璃奈、山田圭悟



昨年度までの取り組みは報告書をご覧ください。
<https://hdl.handle.net/2324/7360088>

参加方法

事前のご予約をお願いいたします。下記申込みフォームまたはメール、FAX、電話にてお申込みください。

申込みフォーム <https://forms.gle/FppTSFXjKvHjxUpTA>

E-mail hmeppgm@gmail.com

FAX・TEL 092-553-4559(火・水・木 10:00~17:00)



▲申込みフォーム

お申込み時に下記事項をお知らせください。

- ① 氏名 ② ふりがな ③ 連絡先
④ 写真や動画撮影による映り込みの承諾 ⑤ そのほか配慮等のご希望

当日はご来場後、次元デザイン実験棟1階にて受付をしてください。

アクセシビリティ

- 手話通訳:会場内には手話通訳者を手配します。
- リアルタイム字幕:トークイベントでは音声文字化アプリ「UDトーク」を活用したリアルタイム字幕をご提供いたします。
- その他、当日の配慮についてご要望等がありましたら、可能な範囲で対応いたします。

会場

九州大学大橋キャンパス
次元デザイン実験棟

福岡県福岡市南区塩原4-9-1

会場へは可能な限り公共交通機関をご利用の上ご来場ください。



▲アクセスマップ

<JR博多駅から>

福岡市営地下鉄空港線6分「博多駅」→「天神駅」→
西鉄天神大牟田線4分「西鉄福岡駅」→「西鉄大橋駅」→徒歩5分
西鉄バス30分「博多駅前A」→「西鉄大橋駅」→徒歩5分
西鉄バス22分「博多駅前A」→「塩原4丁目」→徒歩5分
JR鹿児島本線3分「博多駅」→「竹下駅」→徒歩15分

<天神から>

西鉄天神大牟田線4分「西鉄福岡駅」→「西鉄大橋駅」→徒歩5分
西鉄バス27分「天神大丸前4B」→「西鉄大橋駅」→徒歩5分

お問い合わせ

ホールマネジメントエンジニアリングプロジェクト
hmeppgm@gmail.com または
092-553-4559(火・水・木 10:00~17:00)

音ガクってなんだろう?
みんなおんがくがわからんけん?